


# 赤間っ子だより



10月号

令和5年9月29日  
宗像市立赤間小学校 校長 早川 由洋

## 実りの秋!

2学期開始の頃に比べると、少しは涼しくなってきました。ようやく秋の訪れを感じるようになりました。

「秋」といえば、「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「行楽の秋」そして「食欲の秋」など、様々なものやことが思い浮かびます。気候がよく過ごしやすい時期に、いろいろなことに挑戦したり楽しんだりしてみようというわけです。

学校生活でいうならば「勉学の秋」です。集中して学習に取り組み、内容を理解したり、自分で課題を決めて調べたり発表したりできるようになってほしいと思います。

右のグラフは、今年度4月に実施された全国学力・学習状況調査の平均正答率です。全国平均正答率、福岡県平均正答率と本校の正答率平均値を比較したのですが、国語科においては、全国平均を4.8点上回り、福岡県平均よりも4点高い結果となりました。同様に算数科においても、全国平均を6.5点上回り、福岡県平均より7点高い結果となっています。国語科、算数科ともに概ね良好な結果といえますが、これは、6年生が現在に至るまでの間、毎年集中して学習に取り組み、学習内容を理解する努力を行い、探求心をもって調べたりまとめたりした積み重ねの成果と言えます。

他学年においても、日々の学習の積み重ねを大切にしてほしいと考えています。これまでも、保護者の皆様にもお伝えしてきたとおり、「子供の学力をつけることは子供の将来の可能性を保障すること」につながると考えています。

ウェルビーイングな生き方となるよう力を蓄えていくことは重要です。学校と家庭とが手を携え、地域の協力もいただきながら、これからも質の高い教育活動を展開していきたいと思っております。

もちろん、学習に限らず、様々なことで「実りの秋」です。よき気候のもと、毎日の生活が充実するようにしていきますよう。


全国学力・学習状況調査平均正答率



科目	全国	福岡県	赤間小
国語	67.2	68	72
算数	62.5	62	69

## PもTも働き方改革!

社会では、教員の働き方改革を推進していく機運が高まっています。よりよい教育活動を展開するには、それ相応の計画や労力が必要となり、教員は日々努力を重ねている現実があります。



宗像市においても赤間小学校においても、働き方改革が実効性を伴うものとなるよう取り組みを進め、教育の質の担保と働き方改革の両立を目指しています。

同様に、PTA役員さん方の負担を軽減し、参画しやすいPTA活動にしようとしてPの働き方改革も進んでいます。

赤間小学校が今年度より導入している「オールスタッフ制度」は、その効果が期待できる方策です。行事など様々な場面で、保護者の皆様にお力添えをお願いすることがあります。できる時に、できる範囲でのご協力をお願いいたします。

## ・・・10月の主な行事・・・

日	曜	行 事	日	曜	行 事
<p style="font-size: 2em;">詳細は紙面にて お伝えしています。</p>					